

1組 企画提案 中学生版まち塾

～地域愛着を育む究極のプロセス～

本日の内容

- 1.HRの活動報告
- 2.中学生版まち塾の経緯
- 3.内容と期待される効果
- 4.課題と展望
- 5.まとめ

1. HRの活動報告

1.HRの活動報告

ホームルーム1組の活動は...

商店街の中に立地しながらも、デパートという業態で
運営しているさくら野を拠点に活動



街歩きの様子

さくら野店内見学の様子



1. HRの活動内容

【クリエイトの活動を通して】

- ▶ 人とのつながりが広がった。
- ▶ 商店街を好きになった。
- ▶ 尊敬できる仲間を持つことができた。
- ▶ 自分に自信が持てるようになった。

1. HRの活動内容

商店街で実際に活動をしてみて、
初めてまちづくり活動の楽しさに気付いた



もっと多くの人と
この楽しさを共有したい！

2. 中学生版まち塾の経緯

2. 経緯

- ▶ 実際に活動して初めて中心商店街を好きになった
- ▶ 若者にはあまり商店街を好む人はいない
- ▶ 若者にも商店街を好きな人が増えてほしい



商店街がつまらないのではなく、
商店街の魅力に気づいていないだけだ

2. 経緯

- ▶ 若者に商店街の魅力に気づいてもらうには...

自分たちが主体者となり、
まちづくりに取り組むこと

2. 経緯

- ▶ 自分たちが今まで学んできたものを、自分たちの手でもっと多くの人に伝えたい
- ▶ 特に若い世代に、商店街の魅力に気づいてほしい



自分たちが教えることができかつ、
それを理解し受け止めることができる
世代をターゲットに

2. 経緯

自分たちが教えることができ、かつ
それを理解し受け止めることができる世代

+

個々人が主体者として、
まちづくりに取り組む

＝中学生版まち塾

2. 経緯

表5 本研究で析出されたクラスタの特徴のまとめ

	第1クラスタ	第2クラスタ	第3クラスタ	第4クラスタ
商店街実態	あり	なし	あり (特に人間関係機能が 多い)	なし
商店街期待	全体的に高い	相対的に低い	高めで、特に情報関 係機能期待が高い	快適性期待や利便性 期待
購買行動	いろいろな店での購 買行動が盛ん	全体的に購買行動が 低い	地元店での購入が中 心で量販・チェーン での購買が少ない	コンビニエンススト アやスーパーマー ケットが多い
購買志向	買い物への車利用が 多い	購買志向の得点が低 く、買い物への関心 が低め	地元志向	気晴らし志向
商店街利用意向	高い	低い	高い	高い
人口統計学的に 多い層	女性 既婚子ども地元の 小学校 既婚子ども未就学	男性 60歳以上男性 60歳以上女性 既婚子ども地元の 小学校	60歳以上女性	20代男性 20代女性 40代女性 未婚
地域愛着	高い	低い	高い	中程度

<http://www.tku.ac.jp/~ykawa/works/2014/12p077.pdf>

2. 経緯 ～温故知新～

今

買い物で来た→記憶→愛着わく→新町来る



未来

まち塾→記憶→愛着わく→新町来る

2. 経緯 ～温故知新～

温故(残したいもの):

若いころの楽しい時間・記憶によって
人々が新町に来ている。

知新(変えたいもの):

動機を「買い物」→「まち塾」と置き換えると、
今の若い世代に楽しい時間・記憶を残せる

3. 内容と期待される効果

3. 内容と期待される効果

【内容】

期間 8~9月の休日、計4回

募集人数 20人

【モットー】

多様な入り口からまちづくりに
親しみ、楽しんでもらおう

3. 内容と期待される効果

■1日目(8月7日)

《ねぶた》

- ①ねぶたマンの講義を受け、
ねぶたに対する理解を深める
- ②実際にねぶたに跳ね、中学生内の
交流を図る



3. 内容と期待される効果

■2日目(8月下旬)

《市長と意見交換》

市長を講師としてお招きし、
「新町の未来像」というテーマのもと
ワークショップを実施



班ごとに発表し、
プレゼンテーションスキルを磨く



3. 内容と期待される効果

■3日目(9月上旬)

《まち歩き》

【午前】

語り部と一緒にまち歩き

【お昼】

商店街のお店で高校生ガイドと
お昼ご飯を食べる

【午後】

食べたお昼ご飯についてline@用記事を作成



3. 内容と期待される効果

■4日目(9月下旬)

《お仕事体験》

- ・ドコモ
- ・ケーブルテレビ
- ・A-factory
- ・国際ホテル
- ・さくら野



sakurano
さくら野百貨店

3. 内容と期待される効果

中学生

《まち塾に参加》
→まちに対する愛着がわく

高校生

《まち塾を企画・運営》
→より深くまちと関われる

中心商店街

《まち塾のフィールド》
→若者が活躍し元気創出

3. 内容と期待される効果

【中学生の効果】

①現在の購買パターン

まち塾に参加

→入ったことのないお店に入れる

→店主さんと知り合いになる

→商店街に来るようになる

3. 内容と期待される効果

【中学生の効果】

②将来の購買パターン

まち塾に参加

- 商店街で活動したという「記憶」が残る
～大人になり購買力がつき～
- 商店街に遊びに来る・買い物を
するようになる

3. 内容と期待される効果

【高校生の効果】

まち塾を企画・運営する

- まち塾を「受ける」から「作る」
立場になる
- より商店街が好きになる

3. 内容と期待される効果

【中心商店街の効果】

① 購買パターン

- まち塾のフィールドとなる
- (まち塾中やまち塾を経験した後で)
- 商店街で買い物をするようになる
- 現在と将来に渡る顧客の創出

3. 内容と期待される効果

【中心商店街の効果】

② 活性化パターン

- まち塾のフィールドとなる
- 若い世代が商店街で活躍する
- 社会的な注目が集まる
- 購買目的以外にも中心商店街に立ち寄る動機が増える

3. 内容と期待される効果



4. 課題と展望

4. 課題と展望

【課題】

本当に高校生の手で運営できるのか？

— 交渉、負担、日程



1年がかりで交渉を含めた
準備を進める

4. 課題と展望

【課題】

中学生を引き付ける魅力があるか？



まちづくり以外の入り口
(職業体験、ねぶたなど)

4. 課題と展望

【課題】

どのように中学生版まち塾を
宣伝するのか？



- ・中学校へのチラシ配布
- ・広報あおもりへの掲載

4. 課題と展望

【課題】

講師やねぶた衣装の着付け、
食事代などのコストは？



- ・講師料: 1万円
- ・会場代: 無料(まちまちプラザ)
- ・ねぶたの衣装代: 5万円(=2500円×20人)
- ・昼食代: 自己負担

計6万円

5.まとめ

- ・主体的にまちづくり活動を行うことが一番
- ・実施は十分に可能
- ・若者にもっと商店街を好きになってほしい

＋α

- ・現存のクリエイトの持続、発展にも貢献
- ・商店街を中心とした人と人との交流の輪が広がる

中学生版まち塾を
実現したい！！！！

ご清聴ありがとうございました